

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	5CB06	地域	中部	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	ハの字バープで淵づくり									
位置情報	都道府県名	岐阜県	市町村名	揖斐川町	緯度経度	35.500194, 136.562623	水系名	木曽川	河川名	桂川
取組概要	河川改修で河床に露出した粘土の上に土砂をため、下流側に淵を作る目的で、向い合せハの字にバープ工を設置した。									
再生目的	生物環境	対象種	アブラハヤ、アブラボテ、アユ、カワムツ、オイカワ、カマツカ等							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	○	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2013	工法	ハの字バープ工							
実施体制	実施主体	岐阜県河川課								
	連携者	土木研究所自然共生研究センター、維持修繕工事業者								
効果	バープ工の上下流で平面的な場の変化を計測し瀬淵など多様な場の形成を確認した。また場毎の確認個体数調査で魚種の場の違いによる棲み分けを確認できた。									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/03casebook/RFC5CB06casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	-									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、(公財)リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp